

よなよな月のウラ研究所より 臨時研究レポート!

こんにちは! よなよなマガジン編集部のももきよです。今回のマガジン特集テーマは、よなよな月のウラ研究所から臨時研究レポートをお届けします!
私もマガジン編集部ではなく研究員の1人として特集していきたいと思ひます。研究所の開発ビール「月のウラ研究所 PRODUCT#1」と一緒に研究レポートを読めば、あなたも気づけば研究員の仲間入り!



ももきよ



研究所から失礼します!

研究所が開発した月の生活会員だけのビール
「月のウラ研究所 PRODUCT#1」
Pineapple IPA



これからの暑い日にもピッタリ

担当ブルービービー



ブルービービーに聞いてみました



てつこ



ビヤスタイル	Pineapple IPA
アルコール度数(ABV)	6.0%
色度(EBC)	5
苦味度(IBU)	40

研究所の自信作! 味わいと特長を紹介!

Pineapple IPAは「ちょっとした良いことがあった日や、特別な日に飲みたい」をテーマに、華やかでフルーティな味わいをイメージして開発しました。
ホップのトロピカルな香りに加えて、実際に使用しているパイナップル果汁やビュレの爽やかな果実味が感じられる一方、あくまでもIPAが主体であることにもこだわりました。
IPAらしい苦みがありながらも、軽快な飲み口に仕上がっているため、夏の暑い日にも「パァー!」とした気分であらえと嬉しく思います。

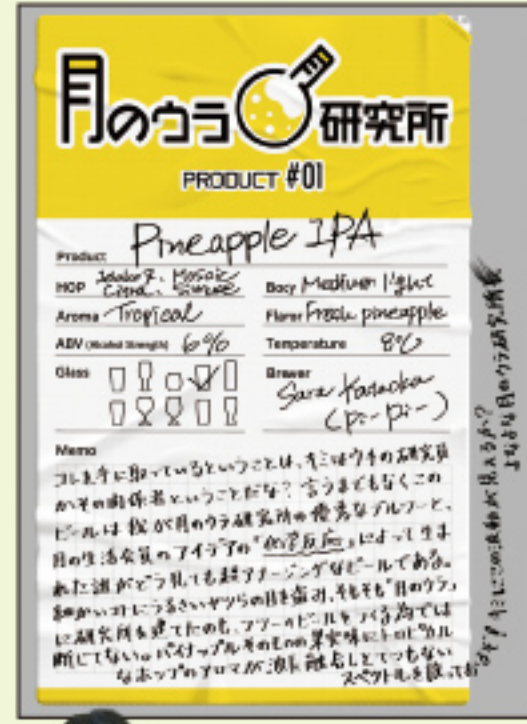
担当ブルービービーより

【缶のデザインにも注目!】 研究所長からのメッセージはもう読んだ?

実物を手元にご用意!



なおやん



もじょう

このラベル、なんかしわしわ...?

大胆に横貼りで貼ったラベルのデザインですが、よく見るとラベルはシワシワ。しかも、端っこに一度割がそうとした痕跡まで...
このビールは「月のウラ研究所」のビールなので、やっぱりこれは研究員たちのラベルの貼り方が悪かったのでしょうか。
ラベルの貼り方には無頓着な一方で、ビールのスペックはしっかりと記載していますね。このアルファベットの文字は、どうやら開発ブルー「ビービー」直筆の文字のようです。

「所長」からの有難〜いメッセージ付き

ラベルの下半分を占めているのは、「よなよな月のウラ研究所長」なる人物からのメッセージです。「(所長)なんて人いましたっけ?」
「波動」とか「波長」とか、ビールの話にはよく分からないことを書いて、なんだか華が強そう...でも長文で語っているあたり、ビールに掛ける思いの強さは確かなようです。書く欄をはみ出しているので、計画性はなさそうですけどね。
見るからにお喋りでちょっと面倒くさそうな人物ですが、もし実際にどこかで「所長」に出会うようなことがあったら、嫌がらず話に付き合ってくださいね。

「月のウラ研究所 PRODUCT#1」 Pineapple IPAに合うおつまみは? 簡単につくれる! パイナップルロミロミサーモン

簡単につくれるレシピをご紹介します!!

なっこ

Pineapple IPAにパイナップルのおつまみを合わせるシンプルに楽しめるペアリングはいかがですか? 「ロミロミサーモン」はハワイの人気料理。「ロミロミ」とはハワイ語で「揉む」という意味で、野菜と塩を合わせて軽くもみもみすることからこの名前が付いたそうです。

- | | |
|--------------------|---|
| 【材料】 | 【つくりかた】 |
| サーモン(刺身用).....200g | 1. サーモン、パイナップル、パプリカ、キュウリを5mm角ぐらいのサイズにカットする。 |
| カットパイナップル.....100g | 2. ボウルに①と②を入れて手でやさしく和える。 |
| パプリカ.....1/4個 | 3. ②を冷蔵庫で冷やして、お好みでディルをのせて完成! |
| キュウリ.....1/2本 | |
| 塩.....小さじ2/3 | |
| レモン汁.....小さじ1 | |
| オリーブオイル.....小さじ1 | |
| 胡椒.....お好みで | |
| ディル.....お好みで | |

Pineapple IPAと合うね!

ジュンジュン

「月のウラ研究所 PRODUCT#1」 Pineapple IPAは11月まで提供予定です。



月の生活だけの限定ビールをぜひお楽しみください!



ケビン

「研究員になってビールづくりに参加!?!」

「ビール共創プロジェクトよなよな月のウラ研究所」ってなに?

「ビール共創プロジェクト よなよな月のウラ研究所」とは、「ひらけ!よなよな月の生活(以下、月の生活)」を利用している会員のみなさまと一緒にクラフトビールをつくるプロジェクト。日頃からよなよな月のクラフトビールを楽しんでいた「月の生活」会員のみなさまと、一緒に作ったビール「月のウラ研究所 PRODUCT#1」が、半年の期間を経てついに完成しました!

01 「月のウラ研究所 PRODUCT#1」のテーマは「いいことがあった日に飲みたいビール」

月の生活会員のみなさまからアンケートでいただいた回答を参考に、2人のブルーワーがビールづくりにチャレンジ!



ハジメチャン

今回のビールのテーマは「いいことがあったときに飲みたいビール」。月の生活会員のみなさまには、昨年10月のアンケートで「どんないいことがあったときにビールが飲みたいですか?」という質問に答えていただきました。アンケートで頂いた回答は開発ブルー(醸造士)のビービーとNBK(ノブコ)が直接チェック!みなさまの「飲みたいシーン」からイメージを膨らませて、ビールのレシピに落とし込みました。

どのコメントも研究員皆が共感



ジュンジュン

- いただいた回答を一部ご紹介!
- | | | |
|--|--|---|
| <p>ニックネーム さきさん
夫もクラフトビールが好きで、交際中デートでクラフトビールを飲みに行った思い出があり、記念日夫婦でクラフトビールを飲み出かれます。</p> | <p>ニックネーム ヒコエムさん
コソコソとあるものを作り、何とか完成したら、それを披露する、というのを繰り返す仕事をやっています。それで喜んでくれたとき、一番ビールが飲みたいときです。</p> | <p>ニックネーム みわびさん
街中で猫10匹出会った時、意外と街で猫に遭遇しないので、猫10匹に出会えるって何かいいことがありそう気がする。ビールで乾杯。</p> |
|--|--|---|

02 集まった声から生まれた2種類のビヤスタイル ブルーワー2人のそれぞれの思いが詰まったビールが登場。

アンケートでいただいた回答を参考に2人のブルーワーがつくれたビヤスタイルを紹介。同じアンケートを読んだ2人ですが、開発されたビヤスタイルは全く違うものになりました。

アンケートの回答を見る2人



- 記念日に皆で飲みたい華やかなビール**
アンケートの回答を読んで「華やか」「フルーティ」という声が目撃されたので、そこから自分なりに、「記念日に飲みたいビール」というテーマを軸にすることにしました。味わいは、記念日にふさわしく一定の飲みごたえがありながらも、華やかなホップの香りとパイナップルのフルーティな香りが感じられるような「Pineapple IPA」を目指して開発しました。
- 日常の小さなお祝いにそっと飲みたいビール**
お客様から寄せられたアンケートを元に、日常のちょっとしたお祝いに飲んでもらうイメージで開発しました。シャンパンのようにアルコールを感じる飲みごたえはあつつも、華やかな香りを引き出したいと思い、上品な香りが特徴のチョコ座ザッツホップを使用しました。少しニッチなビヤスタイルを選んだのもこだわりの一つです。

03 研究もラストスパート! 出来上がった2種類のビヤスタイルを投票で決定!

イベント会場では出来たの2種類のビールを飲み比べて投票しました。

ハジメチャン

「WEB投票」「東京・大阪イベント」で飲みたいビールに投票! 最終的な票差はなんと「6票差」に!



なっこ

ご参加ありがとうございました~

月の生活の限定ビールとして提供できるビールを、イベントでの投票とWEB投票で決めることになりました。イベント会場では実際に出来たの2人のビールを樽からサービングし飲み比べてもらい、その場で投票。イベントに参加できなかった会員のみなさまには、研究員による飲み比べ記事を読んでもらって、WEBで投票していただきました。投票の際は、「推したいビールの2杯の質問とともに、「選んだ理由・お気に入りポイント」「ブルーワーに伝えたいこと」も聞きました。最終的な得票差は、なんとたった6票の接戦に! WEB投票もイベントでの投票も、熱いコメントがとても多く、研究員一同感動しました.....!

イベント会場では開発ブルーから直接ビールのアピールポイントを紹介。

東京と大阪で開かれたイベント「開発中のビールが一足先に飲める!」第一回よなよな月のウラ学会」では、開発中の2種類のビールをテイスティングしながらビービーとNBKがそれぞれのビールについて、こだわりポイントを解説しました! イベントには約120人の月の生活会員が集まり、クラフトビールの基礎知識を学びながら開発中のビール2種を研究していただきました。配られたノートブックにブルーワーの解説をメモする人や、直接ブルーワーに質問しに行く人がいたり、月の生活会員の皆様のビール愛をひしひしと感じました.....。イベントの最後はみんなでプチ懇親会をしました。



NBK

自分の言葉でつくったビールを紹介しました

またイベントでお会いしましょう



ブルーワーのビービーよりイベントでの気づき ~イベントで直接お客様の声が開けて新しい刺激がもらえました!~



初めは自分がつくったビールを目の前で飲んでもらうことにドキドキしていましたが、「いいね!」と嬉しいコメントをたくさんもらって自信につながりました。また、久々にお客様にお会いすることができてとっても楽しく、やる気とパワーをもらいました。イベント中に印象的だったのは、お客様から直接お話を聞き、「こんなに私たちの製品と会社を愛してくれているのか!」と感じる場面が多くありました。お客様から多くの刺激と熱量が伝わって、今後も美味しいビールをつくらなくては!と燃えています。